

こども学科

こどもの健康と安全

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	熊坂隆行			実務 経験	有	職種	看護師				

授業概要

乳幼児期の特徴と観察、身体計測技術、生理機能計測技術の学習や演習を行う。また、日常に必要な養護技術、日常に多い疾病と予防及び対処法、救急時の対応と事故防止、安全管理立案の方法なども学習する。

到達目標

1. こどもの健康及び安全に関する保健活動の計画及び評価ができる。
2. こどもの健康増進及び心身の発育・発達を促す保健活動や環境調整ができる。
3. こどもの疾病とその予防及び適切な対応ができる。
4. 救急時の対応や事故防止、安全管理の具体策が立案できる。
5. 現代社会における心の健康問題や地域保健活動などについて理解できる。

授業方法

講義および演習形式。

成績評価方法

授業への参加意欲と期末試験の結果を総合して評価する。

履修上の注意

自ら学ぶ姿勢をもち、主体的に演習に参加してください。

教科書教材

プリントを配布する。

回数	授業計画
第1回	こどもの健康と安全を学ぶ意義と目的及び保健活動の計画と評価の実際
第2回	観察技術の講義と演習
第3回	日常に必要な養護技術

第4回	症状に対する看護
第5回	病気への対処と予防：感染症・食中毒・手洗いチェック
第6回	事故防止と安全教育：発達段階と事故・事故予防
第7回	保育における応急処置
第8回	こどもの保育環境と衛生管理